

# さぬき

《発行元》 社会福祉法人弘善会 児童養護施設讃岐学園

〒761-0322 香川県高松市前田東町569-2 TEL (087)847-5171 FAX (087)847-5173

ホームページ <https://www.kouzenkai.jp/> e-mail [sanukigakuen@kouzenkai.jp](mailto:sanukigakuen@kouzenkai.jp)

【題字】 真言宗善通寺派前管長 桧原禅隆 大僧正

## 【讃岐学園の理念】 濟世利人（さいせいりにん）

世の中を救い、人々に利益を施すこと、これが弘法大師の願いであり活動です。



サッカー教室

たのしーい!!



おいしい!♡



スプレーアート



ライブパフォーマンス

ワクワクがいっぱい!  
沢山の出会いに感謝



ありがとう

いいね!!



## 学習支援

 週 1～2 回、**学習ボランティア**さんが、小学生の宿題を見てください。

 (公)日本ライオンズ寺子屋事業の支援により、大学生による個別学習を行っている子どももいます。

 中学生・高校生は、こどもの希望に添って、**学習塾**(オンライン学習も)に通塾しています。



## 安全な生活～事故や災害に備える～



月 1 回、**避難訓練**(火災・地震・土砂災害等の様々なパターンを想定)を実施しています。職員は、**消防署**より **AED** や、**消火設備**の使い方を教わる機会を持っています。11 月 5 日は、**県下一斉シェイクアウト**にも参加し、個々の役割や動きを再確認しました。また、施設は集団生活の為、感染症はあっという間に拡散してしまいます。日々の手洗い・うがい・消毒の習慣はもちろんの事、看護師指導の元、子どもの**健康管理**や**罹患時の対応**について学んでいます。



## 子どもの意見表明権の保障

月 2 回、数名の**アドボケイト**さんを迎え、子どもたちの話を聴いてもらっています。

アドボケイトさんは、子どもの声を聴き、子どもが意見を表明する支援を行ってくれる人です。

幼児から高校生まで参加し、一緒に遊んだり交流する中で、子どもからの希望があれば、個別に話を聴きます。必要に応じて施設の職員も一緒に、子どもの抱える問題について

考える機会を提案してくれます。

施設には、**苦情解決制度(意見箱)**もありますが、第三者に生の声を拾い上げてもらう経験も大切です。



讃岐学園の取り組みの一部を紹介します。

## 畑作業体験

園敷地内の畑で野菜作りをしています。**農作業ボランティア**の國木さんが中心となり、高校生ボランティア「**チームあぐり**」のメンバーと園の子どもたちが一緒に作業をしています。夏は、スイカを収穫してスイカ割り大会を。秋には、サツマイモ掘りをして、みんなで焼き芋を食べました。現在、春に向けて、いちごの苗付け中です。子どもたちは、もっぱら、収穫と食べる専門ですが…。自然に触れ、土いじりをする楽しさや、収穫の喜びを体験出来、畑はたからものでいっぱいです。



## 子育て・養育支援



### ショートステイ・トワイライトステイ

高松市他近隣市町と契約し、子育て短期支援事業を行っています。一時的に子どもさんを預かり、お世話をします。R5 年度は、6 家庭・6 名の子どもが、68 回 183 日利用しました。※まずは、市町への相談が必要です。

### アフターケア

家庭支援専門相談員を中心に、家庭復帰後の保護者や子どもの相談支援を行っています。また、卒園生と連絡を取り合い、物心両面から支援を行っています。

## 令和 5 年度 事業活動計算書 5.4.1～R6.3.31

| 勘 定 科 目                   | 決 算 額              |
|---------------------------|--------------------|
| 児童福祉事業収益                  | 243,015,125        |
| 措置費収益                     | 235,626,444        |
| その他の事業収益                  | 7,388,681          |
| 経常経費寄附金収益                 | 1,887,029          |
| <b>サービス活動収益計①</b>         | <b>244,902,154</b> |
| 人件費                       | 157,301,150        |
| 事業費                       | 44,733,918         |
| 事務費                       | 22,234,518         |
| 減価償却費                     | 26,697,461         |
| 国庫補助金等特別積立金取崩額            | -16,660,723        |
| <b>サービス活動費用計②</b>         | <b>243,306,324</b> |
| <b>サービス活動増減差額③(①-②)</b>   | <b>10,595,830</b>  |
| サービス活動外収益計④               | 1,613,669          |
| サービス活動外費用計⑤               | 1,292,300          |
| <b>サービス活動外増減差額⑥(④-⑤)</b>  | <b>321,369</b>     |
| <b>経常増減差額⑦(③+⑥)</b>       | <b>10,917,199</b>  |
| 特別収益計⑧                    | 2,069,250          |
| 特別費用計⑨                    | 1,032,907          |
| <b>特別増減差額⑩(⑧-⑨)</b>       | <b>1,036,343</b>   |
| <b>当期活動増減差額⑪(⑦+⑩)</b>     | <b>11,953,542</b>  |
| 前期繰越活動増減差額⑫               | 174,996,932        |
| <b>当期末繰越活動増減差額⑬(⑪+⑫)</b>  | <b>186,950,474</b> |
| その他の積立金取崩額⑭               | 0                  |
| その他の積立金積立額⑮               | 20,000,000         |
| <b>次期繰越活動増減差額⑯(⑬+⑭-⑮)</b> | <b>166,950,474</b> |

## 令和 5 年度 貸借対照表 R6.3.31 現在

| 資産の部               |                    |
|--------------------|--------------------|
| 流動資産               | 81,153,402         |
| 固定資産               | 822,874,523        |
| 基本財産               | 589,391,426        |
| その他の固定資産           | 233,483,097        |
| <b>資産の部合計</b>      | <b>904,027,925</b> |
| 負債の部               |                    |
| 流動負債               | 11,931,411         |
| 固定負債               | 10,552,448         |
| <b>負債の部合計</b>      | <b>22,483,859</b>  |
| 純資産の部              |                    |
| 基本金                | 324,686,000        |
| 国庫補助金等特別積立金        | 183,107,592        |
| その他の積立金            | 206,800,000        |
| 次期繰越活動増減差額         | 166,950,474        |
| <b>純資産の部合計</b>     | <b>881,544,066</b> |
| <b>負債及び純資産の部合計</b> | <b>904,027,925</b> |

令和 5 年度の苦情処理の状況  
＜権利擁護と苦情への取り組み＞

| 内容                                    | 対応と結果                                                                 | 件数 |
|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|----|
| ○ 友だち関係<br>・男子にいじめられる<br>・みんなと仲良くなりたい | 子どもの思い、辛い気持ちを十分に聞き、グループ全体で対応することで関係は修復されつつある。                         | 2  |
| ○ 職員との関係<br>・職員に対する不満                 | 子どもの気持ち、不満内容を十分に聞き、子どもの希望に沿って対応することで不満は収まった。                          | 7  |
| ○ 要望<br>・家族に会いたい<br>・移寮したい<br>・家に帰りたい | 子どもの気持ちを十分に聞き、子どもの希望(園長、アドボケイト、センターに相談する)に沿って対応することで、子どもが納得する形で解決できた。 | 7  |
| ○ その他<br>・楽しく暮らしたい<br>・物が無くなる         | 子どもと一緒に対応策を考え実施することで、子どもが納得する形で解決できた。                                 | 2  |

子どもとの信頼関係をより一層深め、権利擁護意識を醸成するため、職員会議の冒頭に「全国児童養護施設協議会倫理綱領」を読み合わせ、FE 会(子ども自治会)を定期的に行うなど、子どもの権利擁護と職員の意識向上に努めました。

いつでも、どこでも気軽に相談ができるよう、幼・小・中学校教諭を苦情解決第三者委員に委嘱し、「悩み相談、安心、なんでも受付箱(苦情箱)」を各グループに設置するとともに、子ども女性相談センターなどの連絡先を掲示し、相談機関を周知しました。

令和 5 年度は、投函数は 18 件と前年度(15 件)より微増しています。内容的には、子どもに対しての苦情は減っていますが、職員に対しての苦情が増えました。ショートステイを頻繁に利用している小学生女児からも職員に対しての苦情がありました。

全体を通してどの意見(苦情)も内容的に重大な事柄はなく、それぞれに子どもの言い分や気持ちを十分に聴き取りし、子どもの希望に沿って園長やセンターのケースワーカー、ここまい、アドボケイトにも協力してもらって対応した結果、子どもが納得する形で解決することが出来ています。これからも、子どもたちとの対話を大切に、子どもも職員も安心して生活できるよう努めます。



多くの方々のご厚志に深く感謝いたします。



(R6.7~10 順不同・敬称略)

【寄附】 竹内百合子、マスウド・ソバハニ、小川晃弘、いちごスタジオ、高松市赤十字病院高橋知也、藤井敏孝、清滝山栄光寺池田宗弘、旭商工株式会社代表取締役菅谷政也、信光寺多田葉子、完土剛、BNR、木村義雄、小川えつ、合田商会代表合田裕信、株式会社たまや、F・O、原田繊維、株式会社中田養蜂代表取締役社長田中祐、フードバンク、ヤマキ株式会社、東照寺、大王製紙株式会社、菊屋株式会社、大塚倉庫株式会社、讃岐漆芸美術館、真如苑四国精舎、香川県露店商業協同組合代表理事横山耕三、株式会社遊プランニング、東町本若、しらせ、社会福祉事務所代表漆原都子、三和電業株式会社高松支店社員一同、有限会社カザマ、合同会社ハシビロ屋、ハッピーハウス主宰河田建子、一般財団法人リプレット基金事業財団、平井一也、折目勝文、他多くの匿名の皆様

【慰問】 香川県理容組合高松支部(散髪奉仕)、東町本若(獅子舞)、香川県露店商業協同組合(露店)、日本貨物鉄道株式会社四国支店(大型コンテナ車)、二見大樹(キッチンカー)、札野栄美子・札野茉凜(メイク教室)柿本大輔・三好隆章・橋口一貴(サッカー教室)、魅祿會坂東宏治、井口大助(スプレーアート)

【招待】 六車健(とらまる人形劇)、子ども夢プロジェクト 2024in 香川(デイキャンプ)、

株式会社 KSB マーケティング・セールス高松本社(仮面ライダーショー)

【補助金】 公益財団法人砂原児童基金(愛媛 1 泊旅行)



～後援会員募集～ 讃岐学園後援会は、子どもたちの安全・安心な生活を物心両面で支援しています。未来ある子どもたちが、笑顔あふれる、充実した生活が送れますよう、皆様のお力添えをお願いします。

年会費 法人会員 1 口 5,000 円 個人会員 1 口 2,000 円

○ゆうちょ銀行 01650-2-5168 <口座名> 讃岐学園

○百十四銀行本店営業部 普通預金 0119413

<口座名> 社会福祉法人弘善会児童養護施設讃岐学園後援会事務局長 為定典生

※銀行振込みは御氏名のみ標記のため、領収書等必要な方は、お手数ですが、学園迄ご連絡が必要です。

※広報などへの非公表を希望される方はお申し出ください。

R5.10~R6.6 にご協力いただいた会員様 (順不同・敬称略)

高木啓介、オオエヤスオ、池内保、株式会社エス、小川えつ、中務芳男、小笠原善美



ありがとう

## 足浴・水あそび

1999 年、裏庭に高松ライオンズクラブさんが作ってくれた足浴場。冷たい地下水を放流し、毎年水遊びを楽しんでいますが、今年は特に『ヘビロテ』させていただきました。



## 猛暑を涼しく...



## 黒田杯卓球大会

熱中症警戒アラート続きで、戸外遊びを制限せざるを得なくなったので、黒田さんのご寄付で卓球台と用具を購入し、室内でスポーツを楽しみました。日頃の練習の成果を競う大会も開催。(株)エスさんのご協力で、豪華な賞品もゲット!! 涼しいお部屋で、熱戦を繰り広げました。



日頃から、当施設や子どもたちを気にかけて、応援してくださる皆さま方におかれましても、どうぞお健やかに過ごされますよう、心より、お祈り申し上げます。来年も、どうぞよろしくお願いたします。

編集委員

斎藤・中谷 坂本

## 編集後記

コロナ騒動がひと区切り付いた後にも、いつまでも続いた猛暑、頻回にわたる線状降水帯の発生や洪水被害、南海トラフ地震の前兆かと心配される各地での地震：顕著な気候変動により、漠然とした不安を体感した今年も、早や終わりに近づいてきました。